

3-3 日本空調サービス(4658)

➤ 工場、病院に強い空調設備メンテナンス会社

➤ リニューアル工事も行う

決算期	売上高	営業利益	経常利益	純利益	1株益	配当	1株CF	1株純資産	ROE
2001/3	14,447	617	679	331	8.7	2.5	3.9	138.9	6.2
2002/3	14,513	447	443	-315	-8.4	2.5	-3.4	128.3	-6.5
2003/3	18,579	1,026	1,168	462	12.1	3	27.4	140.9	8.6
2004/3	24,077	1,524	1,626	814	23.3	5	36.3	170.3	13.7
2005/3	24,909	1,595	1,686	813	23.6	4.5	18.2	190.8	12.4
2006/3	26,813	1,885	2,000	889	25.2	5.5	42.0	220.0	11.5
2007/3	28,416	1,762	1,912	943	27.1	7	15.2	236.4	11.5
2008/3	29,545	1,790	1,881	810	23.3	8	44.0	246.2	9.5
2009/3	31,243	1,797	1,869	865	25.0	8	52.7	256.8	9.7
2010/3	31,994	1,558	1,636	825	23.9	8	25.7	277.2	8.6
2011/3	31,446	1,149	1,209	438	12.7	8	24.1	277.7	4.6
2012/3	35,156	1,524	1,611	712	20.7	8	23.4	290.6	7.1
2013/3	35,574	1,317	1,404	711	20.7	8	21.7	308.9	6.7
2014/3	39,868	1,869	1,926	1,100	31.9	9.25	71.3	332.7	9.6
2015/3	41,275	2,144	2,215	1,187	34.5	12.5	53.7	369.0	9.3
2016/3	42,579	2,323	2,378	918	26.5	15	50.8	387.7	6.8
2017/3	43,143	2,394	2,482	1,497	42.8	22	33.0	429.2	10.0
2018/3	45,467	2,481	2,579	1,561	44.5	23	82.7	458.4	9.7
2019/3	46,389	2,600	2,725	1,792	51.1	26	75.7	486.8	10.5
2020/3	49,675	3,105	3,215	1,899	54.0	28	3.0	513.8	10.5
2021/3	49,000	2,800	2,900	1,750	49.7	25			

3-3 日本空調サービス(4658)

➤ 株価推移

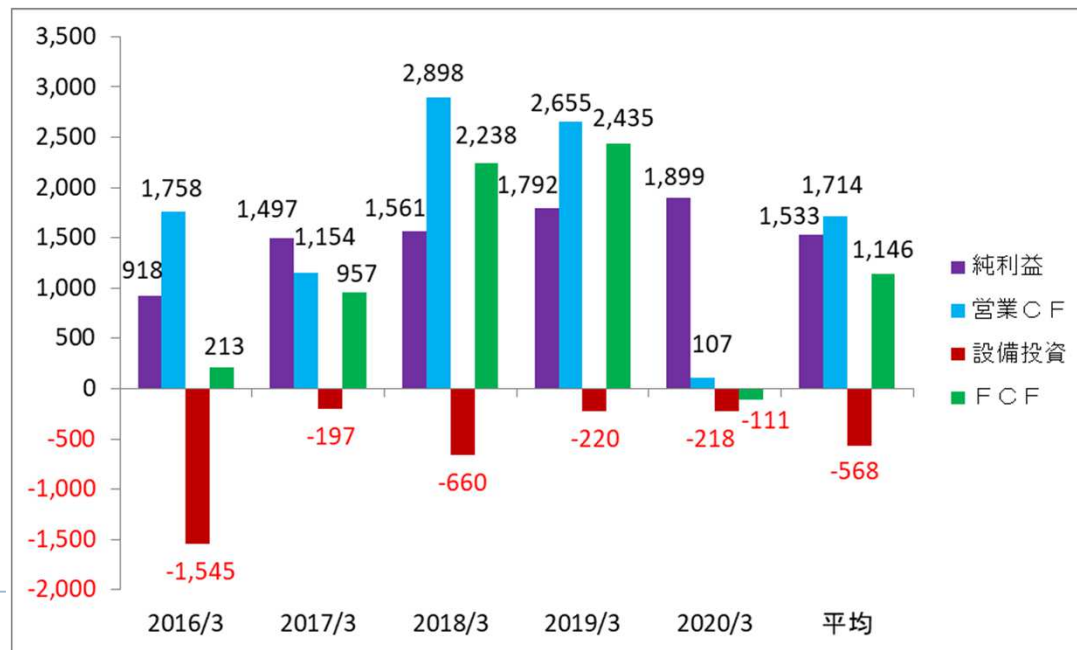
- 株価734円、時価総額263億円(4月30日)
- PER14.7倍、PBR1.3倍、配当利回り3.4%



3-3 日本空調サービス(4658)

➤ キャッシュフロー

- 2016年3月期は設備投資が大幅増
 - 太陽光発電所に1,203百万円投資
- 2020年3月期は営業CFが大幅減
 - 仕入債務が2,265百万円減少(協力会社への注費の支払いを、電子手形から現金払いへ変更)



3-3 日本空調サービス(4658)

▶ バランスシート(2020年3月)

▶ 実質的に無借金経営

▶ 現金預金 > 有利子負債(短期債務+長期債務)

▶ 主な有形固定資産

▶ 江東区の東京支店(簿価1,950百万円)

▶ 富山市の常願寺太陽光発電所(簿価1,178百万円)

流動資産		流動負債	
現金預金	6,020	仕入債務	5,695
売上債権	12,290	短期債務	980
棚卸資産	671	その他	4,115
その他	609	固定負債	
固定資産		長期債務	720
有形固定資産	8,464	その他	3,032
無形固定資産	237		
投資その他の資産		純資産	
投資有価証券	3,837	株主資本	16,374
その他	877	その他	3,084
資産合計	33,009	負債純資産合計	33,009

3-3 日本空調サービス(4658)

➤ 経営者

- 田中洋二(たなか・ようじ) 社長、1956年生まれ
- 名古屋大学卒業後、1979年に住友建設(現、三井住友建設)入社
- 2004年、日本空調サービス入社
- 取締役などを経て、2018年より現職
- 所有株式数31,000株

3-3 日本空調サービス(4658)

➤ 事業環境

- 空調・熱源システム市場は2.2兆円程度
 - 約3割が新設案件
 - 約7割が既設案件
- 同社ターゲットは1.5兆円程度
 - シェアとしては2%程
- 同業他社
 - イオンディライト(9787)
 - 日本管財(9728)
 - ビケンテクノ(9791)
- 他社は清掃や警備が中心
 - 同社は設備管理に特化

3-3 日本空調サービス(4658)

▶ ビジネスモデル

- ▶ 従業員の8割以上が技術系社員
 - ▶ メーカーを問わず、どの設備でも自社対応可
- ▶ 売上高の約7割が特殊な環境を有する施設
 - ▶ 大型病院の受託割合は11.5%
 - ▶ 製造工場は多業種展開で景気リスクを分散
- ▶ 売上高の約4割が年間契約
 - ▶ 景気の影響度が比較的小さい
- ▶ 日系の製造工場をメインターゲットに海外進出
 - ▶ 売上高1,046百万円、営業利益▲91百万円(2020年3月期)
 - ▶ 中国は20年前に進出し、事業も安定
 - ▶ 東南アジアでは低価格のローカル企業に苦戦

3-3 日本空調サービス(4658)

- ▶ 特殊な環境を有する施設に傾注する理由
 - ▶ 維持管理に高度な技術力が必要
 - ▶ 参入障壁が高く、スイッチングコストも高い
 - ▶ 競合他社との差別化・付加価値向上につながる

